

凡事徹底

神守中学校

平成30年度 第1学年 学年通信

No. 13

平成30年11月22日発行

名古屋分散学習で学んだこと

11月8日(木)に名古屋分散学習を行いました。事前学習として、企業や見学地までの行程を考えて調べ、企業の方へ働くことに関する質問を考えたり、企業へ電話をして当日の動きの確認をしたりして準備をしてきました。しかし、当日を迎えてみると、目的地までの行き方がわからなかったり、班のメンバーとはぐれてしまったり、予定通りにはいかず困ることもありました。いくら予定を立てても、実際にはうまくいかないこともあります。そんな時に、最善の手立てを導き出す力も大切です。また、困ったときに協力したり、助けを求めたりするためにも、自分のことだけでなく周りの人のことを気遣って考えることを今回学びました。まずは、今後の学校生活で生かせることに取り組んでほしいと思います。名古屋分散学習の振り返りを一部ですが、紹介します。

(地下鉄車両整備工場の見学をして) 職場の様子やたくさんの機械、電車を吊り上げている写真などをを見せてもらいました。これを見て、車両の整備の大変さや難しさなどを知ったので、これからは電車を見る目が変わりそうです。(A組男子)

(名古屋地方裁判所で話を聞いて) 裁判員に選ばれて裁判に参加するのは難しいことだと思っていましたが、普段の生活や経験に基づいた判断が裁判の中で役に立つということが分かって、少し裁判への印象が変わりました。(B組男子)

電車の乗り換えなど、私はいつもお母さんや一緒に行く人の後ろをついていだけで、自分で意識したことがなかったので、どの電車に乗ればいいのかやどこに行けばいいのかなど、わからなくて困ってしまいました。でも、いろいろな人に道を聞いて青塚駅に着くことができました。(C組女子)

(名古屋国際センターでは) たくさんの国の言葉で翻訳された資料があって、様々な国の人に対応しようしていることが分かりました。難しい相談をされてもみんなで一番良い解決策を探していました。人に寄り添い、仲間と協力するチームワークが仕事には必要だと思いました。(D組女子)

真面目に作業されている裏には、優しさがあり、忙しいのに1つずつ分かりやすく教えてくれました。「相手を笑顔にさせることが仕事のやりがいです。」という言葉が心に響きました。私も自分のことより相手を第一に思えるようにしたいと思いました。(E組女子)

